



二酸化炭素は地球温暖化の原因物質の一つとされ、  
マイナスのイメージがありますが、  
一方では豊富な炭素資源と捉えることもできます。  
その二酸化炭素を化学的に変換させ、  
有用な化合物をつくらうとする様々な研究が行われてきました。  
脱炭素社会の実現が目指されている今日、  
二酸化炭素も循環する物質の一つになり得るのか？  
今回は、二酸化炭素の循環の謎に迫ります！

- <日時> 令和5年12月22日（金）19:00～（1時間30分程度を予定しています。）
- <会場> オンライン（Zoom）※接続方法は後日申込者に連絡します。
- <対象> みなさま ※特に知識などは必要ありません。気軽にご参加下さい
- <参加費> 無料（通常500円ですが、今回は無料です。）
- <定員> 40名（定員になり次第締め切り）
- <主催> 公益財団法人九州経済調査協会 BIZCOLI
- <企画> 九州大学 社会連携推進室・サイエンスパークふくおか
- <協力> 九州大学 素粒子実験研究室 <後援>福岡県

## <講師>

富崎 真衣 助教 九州大学 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所



福岡県生まれ。幼少期を福岡県や米国などで過ごし、中学・高校時代は長崎県在住。大学からは関東で過ごし、大学の研究室ではアジアを中心に各国からの留学生と交流を深めました。

電気を使った物質変換により、有用な化合物をつくる研究に従事しています。2022年度より九州大学で研究を進める機会をいただき、伊都キャンパス周辺の豊かな自然に囲まれて研究する日々を送っています。

## <お申し込み方法>

下記を記入しFAX（092-721-4908）いただくか、BIZCOLIのHP（<http://www.bizcoli.jp>）のフォームからお申込ください。

お名前	:	_____
住所	:	_____
電話番号	:	_____
メール	:	_____

## <お問合せ先>

・お申し込みに関するお問い合わせ

九州経済調査協会・BIZCOLI 担当 杉本菜摘  
福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3F  
電話：092-721-4909 / FAX：092-721-4908

・サイエンスカフェに関するお問い合わせ

九州大学素粒子実験研究室 吉岡瑞樹  
福岡市西区元岡744  
電話：092-802-4057

## <お申し込み・ご参加について>

- お申し込みいただいたアドレス宛に参加方法等のご案内を差し上げますので、受信可能なアドレスをご登録ください。
- お申し込みいただいたお名前でご本人確認をしますので、Zoomの表示名は実名をご入力ください。（ご参加の途中でお名前は変更できます。）
- 強制ではありませんが、ビデオをオンにしたご参加をお願いしております。
- 安定したWi-Fi環境下で受講ください。
- 何らかの理由で通信が中断してしまう事がありますがご理解ください。